

8月度 例会 個人 山行報告書		報告者	小村	参加 メンバー	CL:小村、部外者
		報告日	8/20		
山域	白馬岳	山行日	'13年08月12日(月) ~15日(木)		
山名	白馬岳、杓子岳、鑓ヶ岳				

山行目的	夏山トレーニング	コースタイム (天候: 天気図記号)
------	----------	--------------------

配布先
集会:12
山行:1
リーダー
原紙:集会担当者



2.5万分の1地図: 白馬岳

8/12 晴れ	15:30 大出原
02:30 猿倉 P 仮眠	17:00 鑓ヶ温泉テント場
06:30 入山	8/14 晴れのち霧
07:15 一本	04:30 起床
08:00 白馬尻小屋	09:00 出発
08:15 大雪溪	10:30 大出原
10:30 一本	12:00 白馬鑓ヶ岳頂上
12:30 葱平・一本	13:30 天狗山荘・一本
15:20 頂上宿舎テント場	15:30 大出原・一本
	16:45 鑓ヶ温泉テント場
8/13 晴れのち霧	8/15 晴れのち曇り
05:30 丸山	04:30 起床
06:40 白馬岳頂上	08:00 出発
08:00 白馬山荘・朝食	10:00 杓子沢・一本
09:20 頂上宿舎テント場	11:30 小日向コル
10:00 丸山	13:00 猿倉 P
11:30 杓子岳頂上	帰宅
14:00 白馬鑓ヶ岳頂上	

〈山行報告〉連休中のため、駐車場が満車になることを考慮し、前日入り。車内で仮眠した。■朝、猿倉Pから、約1600m高低差の白馬岳頂上が赤く染まるのを見て出発。猿倉荘で1000円の軽7代を1個購入。当初は使い捨て程度と聞いていたが意外にもしっかりしたものだ。大雪溪はところどころ岩場斜面へ巻く箇所はあったものの、ほぼ直登。立ち込める冷気の中、涼しく登れる。雪溪が終わった葱平周辺はお花畑と化していた。2時間ほどで頂上宿舎テント場に到着。持ち込んだ梨を食べて水分補給した。稜線のピーク丸山へ数分で行くと、北アルプスの山々を眺めることができた。当日はペルセウス流星群の活動が活発なこともあり、流れ星を眺めることができた。■二日目は白馬三山を縦走。雷鳥を眺めたり白馬山荘でケーキを食べるなどしてゆっくりしてしまっただけで、白馬鑓ヶ岳に着く頃には頭上は晴れているものの遠方は雲で遮られていた。雲が晴れる気配もないため、休憩後早々に鑓ヶ温泉へ。途中、滑りやすい岩場の刈場があり注意が必要であったが、気を引き締めながら通過。しばらくして鑓ヶ温泉に到着。足湯と男女内風呂、混浴露天風呂があり、さっぱり汗を流してのテント生活は快適そのものだった。■三日目も早朝から晴れ。下山予定であったが鑓ヶ岳からの眺望が諦められず、鑓ヶ温泉での連泊を決意。空身で鑓ヶ岳を登り返すなど、白馬三山を満喫した。■四日目は鑓ヶ温泉からの下りであるが、雪溪を渡ったり、樹林帯の中のアップダウンもあり、思っていたよりも歹であったが、温泉で身体をリセットできたこともあって例年の夏合宿最終日よりかはるかに足取りが軽く感じた。



〈リーダー所見〉とても天気が良く、山容も美しく、お花畑に咲く高山植物も豊富で、雷鳥もあり、ケーキも食べて温泉も入れる…と寄り道が多いため時間は目いっぱい引っ張ってしまうペースになってしまったのが反省点ではあるものの、ルートは変化に富んでいて飽きることがなく、疲れを忘れるほどで、とても充実した山行になったと思います。

確認 (リーダー)
小村 (13.08.20)
作成 (報告者)
小村 (13.08.20)